

「電子証明書を用いた申請者認証について(プロバイダ非依存アドレスおよび AS 番号割り当て組織用)」新旧対

照表

現在の文書	改定後の文書
<p>*本文書について*</p> <p>本文書は、特殊用途用プロバイダ非依存アドレスおよび歴史的経緯をもつプロバイダ非依存アドレス(以下、プロバイダ非依存アドレス)と AS 番号割り当て組織が Web 申請システムを利用して申請を行う際に必要な電子証明書による認証について解説したものです。</p> <p><u>Web 申請システムを利用したプロバイダ非依存アドレスおよび AS 番号の申請手続きの際には、電子証明書による認証を利用します。JPNIC が発行した電子証明書の利用に際しては、本文書を十分お読み下さい。</u></p>	<p>*本文書について*</p> <p>本文書は、特殊用途用プロバイダ非依存アドレスおよび歴史的経緯をもつプロバイダ非依存アドレス(以下、プロバイダ非依存アドレス)と AS 番号割り当て組織が Web 申請システムを利用して申請を行う際に必要な電子証明書による認証について解説したものです。</p> <p><u>電子証明書による認証により Web 申請システムを利用する場合、JPNIC が発行した電子証明書の取り扱いに際しては、本文書を十分お読み下さい。</u></p>
<p>4. 資源管理者証明書に関わる手続き方法</p> <p>4.1. <u>証明書入手コードを利用した</u>資源管理者証明書の発行</p> <p><u>資源管理者証明書の発行に際しては、JPNIC に資源管理者証明書の発行に必要な証明書入手コードの取得申請が必要です。以下の 4.1.1「資源管理者証明書発行用証明書入手コード取得申請フォーム」に必要事項を記入して、[6. 問い合わせ窓口]に示す窓口までご連絡ください。資源管理責任者に変更がない場合は、【資源管理責任者に関する情報】は省略することが可能です。申請時点で登録されている[資源管理責任者]を確認したい場合には、管理しているプロバイダ非依存アドレスおよび AS 番号をお書き添えのうえ、[6. 問い合わせ窓口]に示す窓口までご連絡ください。</u></p> <p><u>JPNIC では申請された内容に関して、記入事項に不備がないことを確認できた時点で証明書入手コード取得申請を受理します。その後、JPNIC から[資源管</u></p>	<p>4. 資源管理者証明書に関わる手続き方法</p> <p>4.1. 資源管理者証明書の発行</p> <p><u>2024 年*月以降は新たな資源管理者証明書は発行しません。</u></p> <p><u>申請組織の資源管理者として申請を行う場合には、多要素認証を用いた申請者認証を利用するものとします。</u></p>

理責任者]に所定の手続で確認を行い、証明書入手コードを記載した書面をお送りします。書面を受領後、証明書入手コードを利用して、資源管理者証明書を発行してください。

資源管理責任者の変更があった場合など、既に資源管理者証明書の発行を受けている組織が資源管理者証明書の再発行を行う際も、証明書入手コード取得申請を行ってください。なお、既に発行されている資源管理者証明書は、新たな証明書入手コード取得に伴い、JPNIC で失効を行います。

4.1.1. 資源管理者証明書発行用証明書入手コード取得申請フォーム

=====

=====

資源管理者証明書発行用証明書入手コード取得申請フォーム

管理組織名:

依頼者氏名:

[区分]

特殊用途用プロバイダ非依存アドレス(IP アドレス: _____)

歴史的プロバイダ非依存アドレス (IP アドレス: _____)

AS 番号 (AS 番号: _____)

【資源管理責任者に関する情報】

Group Contact / Contact Information: [担当グループ情報/担当者情報]

[グループハンドル(または JPNIC ハンドル)]

[グループ名(または氏名)]

[Group Name(Last, First)]

[電子メール]

[組織名]

[Organization]

[郵便番号]

[住所]

[Address]

[部署]

[Division]

[肩書]

[Title]

[電話番号]

[FAX 番号]

[通知アドレス]

4.1.2. 資源管理者証明書発行用証明書入手コード

取得申請フォーム記入方法

項目 記入の要否 記入内容

管理組織名 必須 資源管理者証明書発行用証明書入手コード取得申請フォームの[区分]に記載した IP アドレスもしくは AS 番号を管理するための契約法人情報中の組織名および資源管理情報中の管理組織名と一致した組織名を記入してください。

依頼者氏名 必須 資源管理者証明書発行用証明書入手コード取得申請フォームを提出される担当者の氏名を記入してください。

[区分] 必須 対象の資源の口を■に変更の上、具体的な IP アドレスもしくは AS 番号を記入してください。

[グループハンドル(または JPNIC ハンドル)] 必須 電子証明書の利用に際して責任を負う担当者のグループハンドルまたは JPNIC ハンドルを記入してください。

JPNIC データベースに登録されていない担当者の情報を登録する場合、[ハンドル]には"1"を記入してください。

更新可能な担当者情報および担当グループ情報は、新規に登録したもの、あるいは、当該申請者が更新権限を有する各情報に登録されているものに限られます。

[グループ名(または氏名)] 必須 担当者の氏名を記入してください。

この項目は、JPNIC-WHOIS では[氏名]と表示されま
す。

[Group Name (Last, First)] 必須 [名前]に記入した
担当者の氏名をアルファベットで記入してください。

この項目は、JPNIC-WHOIS では[Last, First]と表示
されます。

必ず姓(Lastname)を先に、名(Firstname)を後にし
て、間を“,”で区切ってください。ミドルネームがあ
る人は、名のあとに“,”で区切らずに書いてくださ
い。

LastnameとFirstnameのそれぞれの冒頭の文字は
大文字で、それ以外は小文字で記入してください。

[電子メール] 必須 担当者に連絡可能な電子メール
アドレスを記入してください。この項目は、JPNIC-
WHOIS では[電子メール]と表示されます。

[組織名] 必須 管理組織名と一致した組織名を記
入してください。

[Organization] 必須 [組織名]に記入した組織名を
アルファベットで記入してください。

[郵便番号] 必須 担当者への郵送物が到着可能な
郵便番号を記入してください。

[住所] 必須 担当者への郵送物が到着可能な住所
を記入してください。

[住所] には組織名や部署名を含める必要はありま

せん。

[Address] 必須 [住所]に記入した住所をアルファベットで記入してください。

[部署] 任意 [組織名]に記入した組織内での部署名があれば記入してください。

[部署] には組織名を含める必要はありません。

[Division] 任意 [部署]に記入した部署名をアルファベットで記入してください。

[肩書] 任意 [組織名]に記入した組織内での肩書きがあれば記入してください。

担当グループ情報を登録する場合は、[肩書]には、何も記入する必要はありません。

[Title] 任意 [肩書]に記入した肩書きをアルファベットで記入してください。

担当グループ情報を登録する場合は、[Title]には、何も記入する必要はありません。

[電話番号] 必須 担当者への電話での連絡が可能な番号を記入してください。

[電話番号]および [FAX 番号]は、市外局番から始めて半角文字のみで記入してください。日本国外の電話番号を登録する際は、+<国番号>から始めてください。内線番号を記入する場合は、“ext.” ないしは“x” を使用してください。

この項目は複数の記述が可能です。

[FAX 番号] 任意 担当者への FAX での連絡先があれば記入してください。

この項目は複数の記述が可能です。

[通知アドレス] 任意 [通知アドレス]には、それを含む情報が変更申請された場合に通知すべき電子メールアドレスを記述してください。

~~この項目は複数の記述が可能です。~~

4.1.3 記入例

~~以下に、資源管理者証明書発行用証明書入手コード取得申請フォームへの記入例を示します。~~

~~資源管理者証明書発行用証明書入手コード取得申請フォーム~~

~~管理組織名： 学術ネット協議会~~

~~依頼者氏名： 学術 二郎~~

~~[区分]~~

~~特殊用途用プロバイダ非依存アドレス(IP アドレス: _____)~~

~~歴史的プロバイダ非依存アドレス(IP アドレス: 192.0.1.0/23)~~

~~AS 番号 (AS 番号: _____)~~

~~【資源管理責任者に関する情報】~~

~~[グループハンドル(または JPNIC ハンドル)]~~

~~IG12345JP~~

~~[グループ名(または氏名)] 学術 一郎~~

~~[Group Name(Last, First)] Gakujutsu, Ichiro~~

~~[電子メール] abede@nic.ad.jp~~

~~[組織名] 学術ネット協議会~~

~~[Organization] Science Council Net Conference~~

~~[郵便番号] 101-0047~~

~~[住所] 東京都千代田区内神田 3-6-2~~

~~[Address] 3-6-2, Uchikanda, Chiyoda-ku, Tokyo-101-0047, Japan~~

~~[部署] 計算機センター~~

~~[Division] Computer Center~~

~~[肩書] センター長~~

<p>[Title] Director</p> <p>[電話番号] 03-1234-1111</p> <p>[FAX 番号] 03-1234-1112</p> <p>[通知アドレス] abede@nic.ad.jp</p> <p>=====</p> <p>=====</p>	
<p>4.2. 資源管理者証明書の失効</p> <p>何らかの事情により資源管理者証明書が利用できなくなった場合や資源管理者証明書発行用証明書入手コードを紛失した場合には、速やかに[6. 問い合わせ窓口]に示す窓口までご連絡ください。</p> <p><u>資源管理責任者は[4.1. 証明書入手コードを利用した資源管理者証明書の発行]に従って、新しく資源管理者証明書発行用証明書入手コードを取得し、資源管理者証明書の再発行を受けてください。</u></p>	<p>4.2. 資源管理者証明書の失効</p> <p>何らかの事情により資源管理者証明書が利用できなくなった場合や資源管理者証明書発行用証明書入手コードを紛失した場合には、<u>資源管理責任者よ</u> <u>り速やかに[6. 問い合わせ窓口]に示す窓口までご</u> <u>連絡ください。多要素認証を用いた認証方法のご</u> <u>利用を資源管理責任者宛てにご案内します。</u></p>
<p>5. 証明書の有効期限</p> <p>資源管理者証明書の有効期限は発行日より2年間です。有効期限切れに際し、JPNIC は以下の電子メールアドレス宛に、資源管理証明書有効期限到来の通知を行います。</p> <p>・資源管理者 ID と資源管理者パスワードを利用した方法により、資源管理者証明書を発行した場合には、証明書入手ページにおいて「電子証明書に入のご連絡用メールアドレス」の項目に入力した電子メールアドレス。</p> <p>・証明書入手コード取得申請により、資源管理者証明書を発行した場合には、証明書入手コードを記載した書面において、電子証明書に入のご連絡用メールアドレスとして JPNIC より通知された電子メールアドレス。なお、この項目には資源管理責任者の担当者情報もしくは担当グループ情報中の[電子メール]</p>	<p>5. 証明書の有効期限と<u>資源管理者証明書の更新</u></p> <p>資源管理者証明書の有効期限は発行日より2年間です。有効期限切れに際し、JPNIC は以下の電子メールアドレス宛に、資源管理証明書有効期限到来の通知を行います。</p> <p>・資源管理者 ID と資源管理者パスワードを利用した方法により、資源管理者証明書を発行した場合には、証明書入手ページにおいて「電子証明書に入のご連絡用メールアドレス」の項目に入力した電子メールアドレス。</p> <p>・証明書入手コード取得申請により、資源管理者証明書を発行した場合には、証明書入手コードを記載した書面において、電子証明書に入のご連絡用メールアドレスとして JPNIC より通知された電子メールアドレス。なお、この項目には資源管理責任者の担当者情報もしくは担当グループ情報中の[電子メール]</p>

<p>に記入した電子メールアドレスを登録しています。</p> <p>通知を受領した際には、通知に記載した手順に従い、新たな証明書コードを取得し、資源管理者証明書の更新を行ってください。</p>	<p>に記入した電子メールアドレスを登録しています。</p> <p>通知を受領した際には、通知に記載した手順に従い、新たな証明書コードを取得し、資源管理者証明書の更新を行ってください。</p> <p><u>多要素認証を用いた申請者認証の利用を開始した組織には、資源管理者証明書の更新をご案内しません。</u></p>
--	--